

平成 28 年 2 月 定例会（第 323 回） 荻田議員

◆二十六番（荻田義雄）（登壇）議長のお許しをいただきまして、知事に新年度の予算案について、それぞれ質問通告をしている文書表のとおり質問をさせていただきます。

次に、リニア中央新幹線の整備促進についてお伺いをいたします。

リニア中央新幹線の整備については、東海道新幹線の代替ルートとして事業開始をする運びとなっています。東京－名古屋間については、一昨年十二月に建設が着手をされ、名古屋までの開業に向けた準備は着々と進んでいます。しかしながら、名古屋以西については環境影響評価の手续すら着手されておられません。二月十日に開催された自由民主党超電導リニア鉄道に関する特別委員会においても、名古屋以西に関する具体的な議論がなされなかったとお聞きをしています。大阪府や関西経済連合会などで構成するリニア中央新幹線全線同時開業推進協議会が二月十六日に開催したシンポジウムの中で、リニア中央新幹線全線開業による経済効果は十二兆円との見解が示され、本県にとってもリニア中央新幹線は県経済の活性化に大きく寄与する一大プロジェクトであります。本県として、奈良市附近駅の早期確定と三重・奈良ルートによる全線同時開業に向けた取り組みを一層強力に進めるべきであると考えます。

これまでの取り組みを踏まえ、来年度において引き続き、国、JR東海に対してどのように具体的に組みんでいられるのか、知事のご所見をお聞かせください。

◎知事（荒井正吾）（登壇）二十六番、荻田議員のご質問にお答え申し上げます。

次のご質問は、リニア中央新幹線の整備促進についてでございます。

本県では、これまでも三重・奈良ルートによるリニア中央新幹線の早期開業に向けまして、三重県、奈良県両県経済界とも連携して、国などへの要望活動を行ってまいりました。本年一月には、東京におきまして建設促進に向けた会議を開催し共同アピールを採択いたしました。今回は初めて大阪府副知事にもご参加いただくなど、三重・奈良ルート沿線自治体の連携について手応えが出てまいりました。また、参加いただいた一部の国会議員からも、三重・奈良会議に対する大阪府の参加について積極的なご発言をいただきました。来年度は、大阪府との連携強化も視野に、引き続き組みんでいきたいと思っております。

また、このような陳情の取り組みに加えまして、必要となる用地取得やトンネル工事に伴う発生土砂処理など、将来想定されるJR東海への支援に向けまして、来年度も引き続き想定ルート区域での各種調査を行うとともに、駅や車両基地などの附帯施設につきましても、あわせて検討を進めてさせていただきます。

たいと思っております。